

環境こだわり農業の推進について

～平成 28 年度環境保全型農業直接支払交付金の国配分額不足への対応～

1 経過

- 8 月 17 日 国交付金内示・・・全国の要望額が国予算額を上回ったため減額された
国内示額 322,105 千円 (申請額の 84%)
- 8～9 月 県・市町の独自措置の調整
H28 に限り、第 2 取組不足分について、県は当初設定単価の 1/4 分を交付し、
市町も県同様の措置を協力要請し交付される方向で調整
- 10 月 6 日 常任委員会で状況説明
- 10 月 6 日～ 市町を通じて全ての申請者(個人、団体代表者)に対し周知
- 11 月 22 日 国から追加配分はできない旨回答 (政策提案時)
- 12 下～1 上 農業者・農業団体等から、設定単価どおりの交付を求める要望
- 1 月 19 日 JA 中央会、農政連が知事に緊急要請

2 対応

平成 28 年度については、農業者の取組は既に終わっており、国に対して追加配分の要望をしてきたが、追加配分がないこととなったことから、極めて特別な措置となるが、第 2 取組の国費の不足分を県費で負担し、当初設定単価どおり農業者に支払う。

3 平成 28 年度予算 (2 月補正)

(千円)

区分	当初予算額 A	所要額 B	補正必要額 B-A	説明
国費	370,328	322,105	△48,223	国配分額の減額
県費	185,164	242,227	57,063	第 2 取組の国費不足分を県費で負担
計	555,492	564,332	8,840	

【参考】

①平成 28 年度 国交付金の状況

必要額 376,221 千円－配分額 322,105 千円 = 不足額 54,116 千円

②国交付金の第 1 取組、第 2 取組ごとの充足率

	取組面積(最終見込)	充足率
第 1 取組	14,668ha	100%
第 2 取組	2,837ha	10.8%
計	17,505ha	

③平成 28 年度 第 2 取組交付単価 (4,000 円/10a の場合)

当初設定単価	第 2 取組の交付単価 (円/10a)		
	国：県：市町＝ 2：1：1 で 交付する場合	国の減額分を県が負担する 【今回】	
4,000	420	4,000	
内訳			
国	2,000	210*	210*
県	1,000	105	2,790
市町	1,000	105	1,000

※交付単価の国分は、第 2 取組の国費充足率(10.8%)を、当初設定単価に乗じた金額で算出しています(10 円未満切捨て)。